

関係者各位

2026 年 2 月 1 日
丸金印刷株式会社

温室効果ガスの削減目標を設定し、中小企業向け SBT の認定を取得。
持続可能な成長に向けた取り組みを推進。

丸金印刷株式会社（以下、当社）は、温室効果ガスの削減目標について、Science Based Targets イニシアチブによる SBT の認定を取得したことをお知らせします。

Science Based Targets イニシアチブとは

Science Based Targets イニシアチブ（以下、SBT）とは、2015 年に環境情報の開示に関する国際 NGO である CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の 4 団体が共同で設立した国際的なイニシアチブです。パリ協定目標達成に向け、企業に対して科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標を設定することを推進しています。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION



SBT は、パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標です。認定企業は、2024 年末時点において世界で 7,469 社にのぼり、そのうち日本企業が 1,479 社含まれています。SBT が削減対象とする排出量は、サプライチェーン排出量であり、事業者自らの排出だけではなく、事業活動に関係するあらゆる排出を合計した排出量です。

認定内容と本取り組みの位置づけ

この度、SBT のスコープ 1 およびスコープ 2*の温室効果ガス排出量について、2022 年度を基準年として 2030 年までに 42%削減を目指し、スコープ 3**の排出量を測定・削減することを約束することで認定を取得しました。

■当社の温室効果ガス排出削減目標（1.5℃目標）

Scope1 および Scope2	2030 年までに 2022 年度比で 42%削減
Scope3	排出量の算定と削減

当社は、パッケージ・商業印刷を中心に環境配慮型ソリューションを提供する企業として、持続可能な事業運営を推進してきました。このたび、温室効果ガス削減目標が科学的根拠に基づく水準であると認められる SBT 認定を取得しました。

当社の取り組みが国際的に評価された証であり、当社の環境経営が科学的根拠に基づく目標として認められたことを意味します。今後も当社は持続可能な社会の実現や地球環境の保全に貢献するため、より一層の努力を重ねてまいります。

*スコープ 1: 企業が直接排出する GHG。例として、燃料の燃焼や製品の製造過程での排出が含まれます。

スコープ 2: 企業が購入した電気や熱などのエネルギーの使用に伴う間接的な排出。具体的には、購入した電気や熱の使用による排出です。

**スコープ 3: スコープ 1 と 2 以外の間接排出量で、原料調達や物流、販売などのバリューチェーン全体で発生する排出を指します。スコープ 3 には、さらに 1～15 のカテゴリが存在します。

本件の問い合わせ先

丸金印刷株式会社 総務部
soumu@marukin-print.co.jp